

年頭の「ああしゃつ

南部町長 佐野和広

新年あけましておめでたしと申します。

町民の皆様には、健康で平穏な年である事を願いながら新春を迎えた事と存じます。昨年は富士山の「世界文化遺産登録」「2020年東京オリンピック開催」など、明日に希望の持てた瞬間、「スタートが続きました。

さて、国内政治に目を轉しますと、安倍政権が誕生し、一年余りが経過致しました。

「決める政治」を旗印に経済政策「アベノミクス」を前面に押し出し、その結果、「円安・株高」による輸出関連企業の業績回復、また国土強靭化政策により、建設、住宅関連企業の受注増加など、「引っ越し脱却への歩みがはっきりと見えてしまいました。地方への波及効果はもう少し時間がかかる様に思われますが大きな成果だと思います。

しかし、この4月より消費税がアップし8%となります。せつから持ち直した感のある景気回復の機運がその為に減退するのではないかと懸念する向きもありますが、私どもとしては国政の安定が地方自治の発展につながるものと確信しておりますが、安倍首相には、幾つかの解決すべき問題はあるまいかが、今年の千支の年にあやかり、力強くつき進んでいただきたいと願っております。

わざ、私の任期も余すところあと一年余りとなつました。これあれば、町のかかえていた懸案事項の解決に基点をおいてまいりました。財政事情厳しき折であります、本年は数年先を見越しての積極的な施策の推進に転じようと考えています。

それでは、町行政執行への主な柱の概略を申し上げます。

まず、平成29年度共用開始となる、中部横断自動車道の中野インターチェンジの脇に計画している「交流施設」であります、盛土からの自然由来物質「セレン」が基準値

を超えて検出された為、当初の計画作成に遅れが生じました。が、春までには基本設計を済ませ、それに基づいて更に具体的な内部構成に及び踏み込んでまいりたところです。

次に、保育所の統廃合であります、更なる会員を重ねながら2月末までには結論を出し、その結果により今後の予算にその対策費を盛り込みたいと思っております。

それにより平成27年度から、新しい体制でのスタートを考えています。

次に企業誘致の問題です。町内には働く場がない、その為に他県に移り住んでしまうことがあります。一口に企業誘致と言いましても、そんなに簡単なものではありません。何しろ町内はほとんどが山間地ですから平地となる場所は限られています。しかしながらこのまま手をつけられないでいる訳にもいきません。そこで、今年は将来を見越した中で、町づくりに必要な土地購入にも踏み込んでまいります。相手のあれこれですかどうの簡単にはできませんが、粘り強く交渉を進めて参ります。

また、今年の施策の中でひとつや二つばかりではない問題があります。医療費削減に向けての動きですね。年々増加する医療費は確実に町財政を圧迫しておきます。

このままの状態で推移してしまおると、各区からの要望事項への対応に支障をきたす時が生じて参ります。そこで12月議会でもお答えしましたが、今年は各課（福祉保健課、住民課、医療センター、生涯スポーツ課）さらに食生活改善推進員さん等を交えた委員会を立ち上げ健康増進、医療費抑制に向けての運動を展開してまいりたことを考えており

ます。緑の雨量規制解除、新々富士川橋の早期完成、さらに国道469号線（富士南麓道路）のルート決定などに向け更なる働きかけを行ってまいります。その事が定住化への大きな力となるものと確信しております。

さらに女性団体連絡協議会の皆さん方が進められており減量化への取り組みは、町にとりましては大変ありがたいく、重要な事項ですので大いに後押ししてまいりたいと思っております。

そして、町の防災についても言及しなければなりません。地震に対しては勿論ですが、昨年の「ヒリヒリレイテ島、伊豆大島など風水害による大きな災害が多発しております。この事は対岸の火事ではすみません。いつ何時、我が町にてこの災難がふりかかるかも知れません。その事を踏まえ更なる強固な防災体制の構築にも力を注いでまいります。

まだまだ話しきれない事はございますが、新南部町誕生から10年が経過し、これまで何度も何度も申し上げてしまつてしまつて、合併特例債の償還が既に始まっています。ちなみに平成26年度は普通交付税も一億円引き下げられますが、その様な状況の中でも、必要なものについては執行しないではなくませんから、これまで以上にメリハリを付けて中で町政運営を図つてまいります。

イギリスのウインストン・チャーチルの言葉に「樂天家は困難の中にチャンスを見出す。悲觀論者はチャンスの中に困難を見る」とあります。常に前向きの気持ちでこの一年、突き進んでまいります。

何卒ご理解のうえ、ご協力をお願い申し上げます。

結びに本年が、皆様方にとまじて幸せな年となります

から南部町発展の為には、必要不可欠である国道52